

平成25年第16回教育委員会会議

報告事項（４）

生涯学習振興課

1 報告事項

平成25年度御万人すりていCGG運動（うち浦添市・那覇市分）実施結果

2 期 日：平成25年12月15日（日） 9：00～12：00

3 視察者

①浦添市：新垣和歌子委員長、諸見里明教育長、池原寛安浦添市教育長

②那覇市：藏根美智子生涯学習振興課長、我喜屋優興南学園理事長

城間幹子那覇市教育長

参加者：自治会関係者及び婦人会・青年団等社会教育関係者の他、多くの児童生徒

4 CGG運動の概要

(1) 背景

平成15年当時、多発する青少年の飲酒や集団暴行事件等をうけ、県PTA連合会や婦人連合会等からなる社会教育関係団体等連絡会が、各地域で「地域の子は地域で守り育てる」気運を醸成するため、平成16年からCGG運動を展開した。

(2) 趣旨

県全体で「地域の子は地域で守り育てる」の気運を高めるため、社会教育関係団体、学校教育関係団体、企業、行政等が連携を密に、各地域で「クリーン活動」と「ふれあい活動」を通して、地域の絆づくり及び地域教育力の向上を図る。

(3) CGG運動とは

C（クリーン）・・・ふるさとを美しく清潔にする運動

G（グリーン）・・・ふるさとを花と緑でつつむ運動

G（グレイシャス）・・・ふるさとの心を育む運動

(4) 具体的活動

①活動日：県民一斉行動日を12月第3日曜日に定め、地域の実情に応じて実施する。

②活動場所：各地域自治会や公園等

③活動内容

・クリーン活動：地域（自治会等）と学校の連携を図り、地域の実情に応じて実施する。
（例：花の苗植え、清掃活動、空き缶収集等）

・御万人のふれあい活動：各字・自治会等の特色を生かし、子どもと大人がふれあう活動を実施する。
（例：餅つき、読み聞かせ、凧作り等）

5 成果

平成16年の参加人数約42,000人を皮切りに、平成24年度は194,823人の参加があった。平成25年度は県民20万人の参加を目標としている。（現在集計中）

今回の視察の中で、新都心自治会長から青少年の健全育成に係る取組として、CGG運動の効果は大きく、定着化を後押しする要望があった。

また、自治会連合会副会長から「仲西住民は年1回のこの日（清掃活動及び餅つき）を楽しみにしている。今では、浦添市の各自治会の取組を共有し、それぞれ工夫を凝らした取組が展開されている。」との報告があった。

今後も、地域連携による青少年の健全育成の取組として、CGG運動の普及拡大に取り組む必要がある。

6 視察地

- ①浦添市：浦添市役所→陽迎橋→前田→茶山団地→経塚→沢岬→内間→仲西
- ②那覇市：新都心公園（開会式）

7 取組活動の様子

①浦添市活動概要



【仲西自治会：ふれあい活動（餅つき）】



【内間自治会：クリーン活動】

【陽迎橋自治会：グリーン活動】

浦添市では、県道沿いや公衆トイレ等広範囲にわたり、多くの子ども達が清掃する様子が確認できた。また、仲西自治会では多くの地域住民の参加のもと、餅つきが行われ、昔ながらの大人と子どものふれあいの様子が伺えた。

②那覇市活動概要



【開会式：生涯学習振興課長挨拶】

【清掃活動前の様子】

那覇市（新都心公園）では、新都心安全なまちをつくる会の主催で、学校・家庭・地域・企業・団体等が連携し、落書き落としやゴミ拾い等を実施した。